

平成 20 年 7 月 25 日

「外貨定期預金特別金利プラン」の取扱開始について

足利銀行(頭取 藤沢 智)は、お客さまの多様な資産運用ニーズにお応えするため、8月1日(金)から「外貨定期預金特別金利プラン」の取扱いを開始いたします。

記

1. 「外貨定期預金特別金利プラン」の概要

(1) 対象商品: 自動継続外貨定期預金(1ヵ月もの)[元金成長・利息受取]

(2) 対象通貨: 米ドル、ユーロ、豪ドル、ニュージーランドドル

(3) 特別金利:

平成 20 年 8 月 1 日(金)～平成 20 年 9 月 30 日(火)お預入れ分

米ドル	ユーロ	豪ドル	ニュージーランドドル
年利 10.0% (税引後年 8.0%)	年利 10.0% (税引後年 8.0%)	年利 20.0% (税引後年 16.0%)	年利 25.0% (税引後年 20.0%)

当初 1ヵ月の適用金利であり、ご継続後は満期日当日の 1ヵ月ものの店頭表示金利を適用いたします。

2. 「外貨定期預金特別金利プラン」の留意点

個人のお客さまのみご利用になれます。

10万円以上の円貨からのお預入れに限ります。

資産運用プラン「ゆめ・かなえ・たまえ」および「退職金専用資産運用プラン」との併用はできません。

上記期間中であっても、金利環境の変化等により、当行の判断で予告なくプランの内容・条件を変更させていただく場合があります。

3. 取扱店

当行本支店

一部お取扱いできない店舗があります。

以 上

外貨預金のご留意事項につきましては、次ページに記載しております。

【外貨預金のご留意事項】

投資リスク 外貨預金は、為替相場の変動によりお引出し時の円貨額がお預入れ時の円貨額(投資元本)を下回るおそれがあります。

費用等 お預入れ時の円貨から外貨への換算レートには当日の TTS レート(対顧客電信売相場)を、お引出し時の外貨から円貨への換算レートには当日の TTB レート(対顧客電信買相場)をそれぞれ適用します。そのため、為替相場の変動がない場合でも換算レートの差 (TTS - TTB、米ドルの場合 2 円、ユーロの場合 3 円、オーストラリアドルおよびニュージーランドドルの場合 4 円) があるため、円に戻した際、投資元本を下回るおそれがあります。お預入れ・お引出し方法や通貨により手数料等(例: オーストラリアドル現金によるオーストラリアドル預金へのお預入れまたはお引出しの際は、1 オーストラリアドルにつき 9 円)が異なるため、手数料等の金額や上限額または計算方法を表示することができませんのでご了承ください。

外貨預金は、預金保険の対象ではありません。当行の信用状況により、お客さまが損失を被るリスク(信用リスク)があります。

外貨定期預金において中途解約は原則としてお取り扱いできません。ただし、やむを得ない事情により中途解約する場合には、外貨普通預金の利率が適用となります。また、中途解約に伴う損害金をご負担していただく場合があります。

お申込みの際は、最新の「契約締結前交付書面」をお渡ししますので、内容を十分お読みのうえ、ご自身でご判断ください。「契約締結前交付書面」は、足利銀行の本支店の店頭にご用意しております。

当行では、お客さまに合った商品をご提案しております。ご相談の内容によりましては、ご購入いただけない場合もございますので、予めご了承ください。

一部お取り扱いできない店舗があります。

(平成 20 年 7 月 25 日現在)

商号 株式会社足利銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第 43 号
加入協会 日本証券業協会